

NPO では山林情報バンク聞き取り調査事業を行っています

-1 月は 4 件の山林所有者様に訪問（電話）調査を行いました-

NPO では、日南町より業務委託を受けまして「山林情報バンク事業」を進めています。

平成 27 年 12 月より、日南町隣接市町村の町外山林所有者の方へ訪問アンケート調査を行っています。

今回は、平成 24・26 年に行いました訪問アンケート協力依頼にご回答頂きました方にお話を伺っています。

【山林情報バンク事業の当面の目的】

- 町外在住の山林所有者の方を訪問、お話をお伺いして、個別に情報の取り纏めをします。
- 現在山林を所有され、実際に管理をされている方に、将来へのお考えなどをお伺いします。
- 所有者が代替わりをした場合や、山林の継承者が複数人になった時に、過去の山林所有者（管理者）の方がどのような考えで所有（管理）をされていたかを記録として残しておきます。

1 月の訪問調査の際に、下記のような依頼事項が NPO 宛にありました。

NPO では関係部署と相談の上、対応を行っています。調査にご協力頂きまして、ありがとうございました。

Q:山林の所有状況について確認をしたい。場所、面積などを知りたい

→森林組合より森林簿をお取り寄せして、山林所有者の方に送付いたしました。

（場所、面積、樹種などが確認いただける書類です）

Q:空家の管理に不安がある

→日南町より、空家対策に関する書類をお取り寄せして、山林所有者の方に送付いたしました。

Q:山林の売却をしたい、町などへの寄付をしたい

→NPO と関係部署において、山林の財産的価値（価格）について、概算評価が出来る体制を準備しています。

町への寄付については、実現可能な受け入れ体制について協議をすすめています。

Q:所有林から災害が発生した場合などの相談について

→NPO より問い合わせ内容について連絡としました。

•日南町役場や森林組合など関係機関へ問題や課題を伝え、解決可能な部分がないか調査します。

•情報のとりまとめ、学術的な調査分析を行い、今後の林業への取り組みに活かせる方法を研究いたします。

•調査協力頂きました方の個人情報に付きましては、他目的での使用は致しません。

訪問聞き取り調査にご協力頂ける方がいらっしゃいましたら、ご連絡をよろしくお願いたします。

—山林情報バンク事業担当 池田—

米子木材市場動向

2016 年 1 月 13 日（水）に開催された米子木材市場の市況

杉（4m 末口径 26 cm～30cm）11000（m³）/平均・・・902.188 m³（出荷量）

檜（4m 末口径 16 cm～18 cm）15000（m³）/平均・・・224.053 m³（出荷量）

※昨年 12 月 9 日市より杉・檜とも、500～1000 円の↑でした。